

令和2年度（2020）

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

専門学校穴吹ビューティカレッジ

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 専門学校穴吹ビューティカレッジ 学校関係者評価委員会は、令和元年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施致しましたので、報告致します。

令和2年11月19日

学校法人穴吹学園
専門学校穴吹ビューティカレッジ
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、専門学校穴吹ビューティカレッジの自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、専門学校穴吹ビューティカレッジが行った教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

2. 学校関係者評価委員会

(委員)

大山 京子 一般財団法人国際美容協会 山野流着装 皆伝講師
野村 慎二 株式会社のむら 代表取締役 (欠席)
高畑 育代 有限会社カールズジャパン 専務取締役
小野 和則 株式会社セレクトホールディングス 執行役員
中村 博子 株式会社麴町リバーズ 役員
森川 崇 元香川県立高等学校校長
森 愛美 穴吹ビューティカレッジ 保護者会支部長 (欠席)
矢野 理菜 穴吹ビューティカレッジ 卒業生

(学校教職員)

後藤 良二 穴吹ビューティカレッジ 校長
谷中 義昌 穴吹ビューティカレッジ 副校長
植村 祐介 穴吹ビューティカレッジ 教務部 部長
大西 歩未 穴吹ビューティカレッジ 教務部 課長
今岡 智子 穴吹ビューティカレッジ 教務部 主任
大栗 直樹 穴吹ビューティカレッジ 教務部 主任

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和2年11月19日(木) 14:00～16:00

開催場所 学校法人穴吹学園 穴吹ビューティカレッジ 3階 307教室

4. 自己評価結果の説明・報告 (自己評価報告書参照)

当校の「教育理念」「目的」及び「令和元年度の目標と計画」について説明し、各自己評価項目について「評価

結果（総括）」「取組状況とその分析」及び「今後の改善方策等」について報告がなされた。

書式は香川県版一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会様式にて実施し、各評価項目については、「A」十分である・「B」おおむね十分である・「C」やや不十分である・「D」不十分である の4段階にて評価している。

さらに「入学生、卒業生等の令和元年度事業報告」並びに「令和元年度保護者アンケート」の実施結果について報告がなされた。

5. 意見交換、質疑応答

○教育訓練給付金制度について質問があり、同制度の概要や対象学科等の説明がなされた。

○インターンシップについては1件のみを見て決めるのではなく、複数のサロンや企業で実施できるようにしてほしい。さらに毎年新人採用を予定しており、インターンシップ参加者の「サロンや企業の学生評価」を教えてくださいとのご要望をいただいた。

○「地域の特性を活かした教育」の実施について

a.香川県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることの出来る授業

b.交通安全教育

については、映像等を見せる授業なら実施可能ではないかとのご提案をいただいた。

○「学校の教育資源や施設を利用した社会・地域貢献」の実施について

a.地域や関連業界が開催する公開講座等

については、Web で実施してはとのご提案をいただいた。

○日頃からの当校の教育実践が良い結果につながっていることが、「報告書」や「保護者アンケート」に出ており、引き続き職業教育を通じて学生を指導していただきたいとご意見、ご要望をいただいた。

○「卒業生への支援体制の整備」について、オンラインを使った研修を企画してはどうかとご提案をいただいた。

○校舎、設備に古さを感じ、センスあふれる外観にすることによって、より興味を持ってもらえるのではとご提案をいただいた。

本日は貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力して参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

以上